

2009年版からの更新のポイント

■ 震源断層モデル

2009年1月～12月に公表された主要活断層帯に関する長期評価のうち、評価の一部改訂により断層の位置・形状に変更があったもの及び新規に公表されたもの、すなわち次の6断層帯について、「レシピ」の「一律に手続き化された方法」により、新たに震源モデルを設定しました。長期評価の公表時に予測震度分布（地震本部事務局作成資料）あるいはそれに準ずるものが併せて公表されている場合には、そこで設定された巨視的パラメータを準用しました。このようにして新たに設定された震源モデルを用いて、それぞれ、震源断層を特定した地震動予測地図を新たに作成しました。これらは、確率論的地震動予測地図の作成にも用いられています。

- ・「庄内平野東縁断層帯の長期評価の一部改訂について」（2009.10.19公表）
- ・「神縄・国府津－松田断層帯の長期評価の一部改訂について」（2009.6.22公表）
- ・「高田平野断層帯の長期評価について」（2009.3.18公表）
- ・「六日町断層帯の長期評価について」（2009.6.22公表）
- ・「琵琶湖西岸断層帯の長期評価の一部改訂について」（2009.8.27公表）
- ・「安芸灘断層群の長期評価について」（2009.6.22公表）

なお、2009年12月に長期評価が一部改訂された福井平野東縁断層帯では、断層の位置・形状は変更されていないため、その震源断層モデルには、2009年版のモデルを用いています。また、2009年3月に「三陸沖から房総沖にかけての地震活動の長期評価の一部改訂について」の中で評価が見直された茨城県沖では、その内容を一部先取りした震源断層モデルが既に2009年版から用いられていますが、併せて、後述するように、茨城県沖の一連の地震活動として評価された二地震が、震源断層を予め特定しにくい地震のカタログから新たに除去されました。その他の主要活断層帯及び海溝型の地震の震源断層モデルには、2009年版のモデルを用いています。これらは、確率論的地震動予測地図の作成に用いられています。

■ 評価基準日の更新

確率論的地震動予測地図の作成に用いられる地震発生確率と地震動超過確率は、2010年1月1日時点の評価値に更新されました。

■ 震源断層を予め特定しにくい地震の発生頻度の更新

2009年版からの変更点は次の通りです。

- ・地震カタログを年次更新（～2007.12 → ～2008.12に1年延長）しました。
- ・別途モデル化した地震と重複するため、次の4地震をカタログから除去しました。
 - ・2008.05.08（M7.0）茨城県沖の地震

茨城県沖の海溝型地震です。2009 年版では地震カタログの期間の範囲外で、今回は期間の範囲内ですがカタログから除去しました。

・ 2008. 09. 11 (M7. 1) 十勝沖の地震

地震本部は、この地震が 2003 年の地震の余震か、それとも一回り小さい地震かの結論を公表していませんが、いずれの場合でも除去の対象となります。2009 年版では地震カタログの期間の範囲外で、今回は期間の範囲内ですがカタログから除去しました。

・ 1751. 05. 21 (M7. 2) 高田の地震

高田平野断層帯の長期評価（前述）により、高田平野西縁断層帯の活動と評価されたため、今回新たに除去しました。

・ 1894. 10. 22 (M7. 0) 庄内地震

庄内平野東縁断層帯の長期評価の改訂（前述）により、同断層帯の活動と評価されたため、今回新たに除去しました。

・ 注記

・ 1924. 8. 15 の茨城県沖の地震 (M7. 1)

平均発生間隔の評価には用いられていませんが、1923 年の地震と合わせて一連の活動と評価されているため、カタログから除去されています。

・ 1961. 1. 16 の茨城県沖の地震 (M6. 8)

平均発生間隔の評価には用いられていませんが、1965 年の地震と合わせて一連の活動と評価されているため、カタログから除去されています。

・ 2004. 10. 23 の平成 16 年（2004 年）新潟県中越地震 (M6. 8)

六日町断層帯の長期評価において、同断層帯北部の活動ではないとされるケース 1 と活動であるとされるケース 2 とが併記されているため、カタログからは除去されていません。

■ 震源断層を予め特定しにくい地震の最大マグニチュードの更新について

前述の通り、1751. 05. 21 の高田の地震 (M7. 2) が震源断層を予め特定しにくい地震の地震カタログから除去されたため、この地震によって最大マグニチュードの値が決まっていた、陸域の震源断層を予め特定しにくい地震の領域 No. 10（右図に示す新潟県沿岸部あたり）の最大マグニチュードを「M7. 2」から「M6. 9」に変更しました。

